

USB DONGLE

SGUSBA

USB Type-A

Sigfox通信用

取扱説明書



パソコンやラズベリーパイなどのUSB端子に接続できるSigfox通信端末です。

ご注意

- 本器を使用できるのは日本国内のみです。海外では使用できません。
- Sigfox通信のサービスエリア外では、通信することができません。
- Sigfox通信のサービスエリア内でも屋内では通信できないことがあります。その場合、本器が窓際付近になるように機器を設置してください。

各部の名称と機能

アンテナ

- Sigfox通信用のアンテナです。
- アンテナが鉛直になるように、本器を接続してください。
- 曲がった状態で使用しないでください。

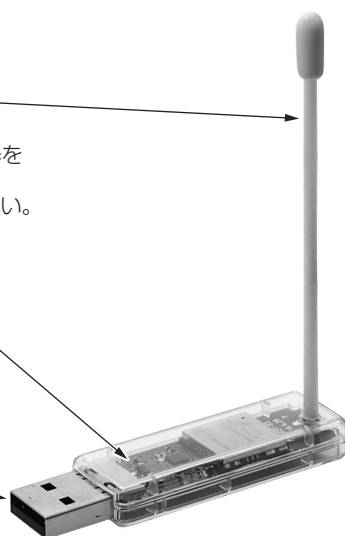
LEDインジケータ

本器へのデータの送受信を確認できます。

送信時	橙色点灯
返送時	緑色点灯

USB Type-A端子

パソコンやラズベリーパイなどのUSB端子に接続します。



規格表

MASPRO

項目	規格
通信方式	Sigfox通信
送信電力	20mW以下
データレート	100bps
電源	DC5V (USB端子より給電)
使用温度範囲	0 ~ +40°C
外観寸法	17 (W) × 65 (D) × 85 (H) mm
質量	10g

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠ 警告 本器を使用するときは、本器の先端部が目に入らないようにご注意ください。けがの原因となります。

⚠ 注意 お子様の手の届く場所に置かないでください。飲み込むと窒息し、死亡の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 分解したり、改造したりしないでください。改造などにより、本器やパソコンなどに不具合が生じてても、当社は責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 水をかけたり、ぬらしたりしないでください。また、結露した状態で使用しないでください。
- 本器をパソコンなどに斜めに挿したり、引っ張ったりすると、本器やパソコンなどの端子を壊す恐れがあります。充分にご注意ください。
- アンテナを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- アンテナを金属物に近づけると、アンテナの性能に影響します。できるだけ金属物から離して設置してください。
- 雷が鳴っているときは、本器に触れないでください。
- 本器を抜き挿しするときは、必ず筐体部分を持ち、無理な力を加えないでください。故障・破壊などの原因となることがあります。
- 本器に強い振動や衝撃を与えないでください。
- OS起動後に本器をパソコンなどに挿してください。本器をパソコンなどに挿したまま、パソコンなどを起動した場合、OSが起動しなかったり、本器が正常に認識されなかったりすることがあります。
- USBハブに本器を接続する場合、ご利用の環境によっては正常に作動しないことがあります。その場合、パソコンなどのUSB端子に挿し込んでください。
- USB端子に挿しても、まれに認識しないことがあります。その場合、一度、抜いてから挿しなおしてください。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることが出来る場所に保管してください。

Sigfox Backend Cloudへの登録

本器をお使いになる前に、Sigfox Backend Cloudへの登録が必要になります。

本器のデバイスIDおよびPACの取得

本器裏面に表示してあるQRコードから、デバイスIDとPAC*を取得してください。

*****_*****

デバイスID (8文字) PAC* (16文字)

利用開始までの流れ

下記URLにアクセスし、表示された手順でデバイスの登録まで行ってください。

<https://www.kccs-iot.jp/buy/flow/>



ドライバーのインストール

本器をパソコンに接続したとき、デバイスドライバーがインストールされなかった場合は、Silicon Labs社のホームページよりデバイスドライバー(VCPドライバ)をダウンロードしてください。

通信コマンド

本器を接続した機器のシリアル通信の規格を右表に合わせます。

データのアップリンク

- ・AT\$SF=データ[CRLF]で、データをSigfoxネットワークへ送信します。
[データは、16進(0-9およびA-F)の文字列で、2文字ずつ、最大24文字]
(例)AT\$SF=00112233445566778899AABB[CRLF]
AT\$SF=3A9B0024[CRLF]
- ・データ送信後、"OK" が返送されます。

ダウンリンク要求

- ・AT\$SF=データ,1[CRLF]で、データのアップリンクおよびダウンリンク要求となります。
(例)AT\$SF=112255,1[CRLF]
- ・データ送信後、サーバー側でダウンリンク設定されたデータを受信します。

【参考】

ターミナルソフトで以下のコマンドを入力することで各値が取得できます。
 デバイスID取得: AT\$I=10[CRLF]
 PAC*取得 : AT\$I=11[CRLF]

シリアル通信規格

項目	規格
同期方式	調歩同期
通信速度	9600bps
データビット長	8ビット
パリティ	なし
ストップビット長	1ビット
フロー制御	なし
伝送ビット順序	LSBファースト

※取得できるPACは工場出荷時のものです。
 Sigfox Backend Cloudに登録すると、PACが変更されますから、最新のPACを確認する場合は、Sigfox Backend Cloudで確認してください。

＝マspro電工＝

IoT営業部 西日本RFIDグループ
 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
 TEL 052-802-2210

IoT営業部 東日本RFIDグループ
 〒141-0031 東京都品川区西五反田4-32-1 東京日産西五反田ビル10F
 TEL 03-5434-8456

受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)
 インターネット www.maspro.co.jp

- 製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
- 記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

